



# 園長だより

## 第6号



新渡戸文化子ども園  
平成25年10月21日

## 「台風」と「時間」

行事が目白押しの最近の子ども園。それと共に、子ども達は大きく成長しているように思います。最近の2つの大きな行事では、

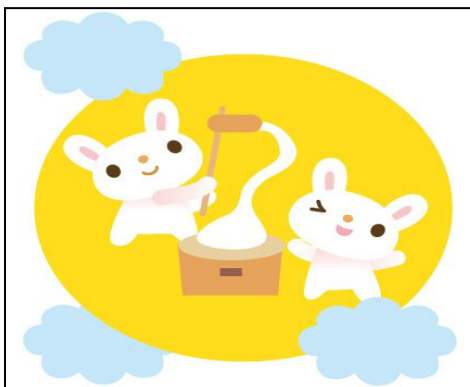
- 1、「芋ほり遠足」バスに乗って遠くのいも畑で大きな芋を掘ってきました。しかし、道路の清掃とぶつかってしまい、保護者の方のお迎えの時間までに帰着することができず、30分ほど「時間が遅れ」保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。ご理解とご協力ありがとうございました。
- 2、「運動会」短大の学生インターンと有志の生徒さんがお手伝いをして下さり、昨年までは時間が大幅に伸びておりましたが、今年は予定通りおおよそ「時間内に」終了することができました。大きな声で応援を下さった保護者の皆様、本当にありがとうございました。

幼児期の子ども達には時間の概念がまだあやふやな部分があります。朝と夜、昼間ぐらいはわかりますが、時間を読んだり、その長さを感じることは難しいと言われています。しかし、「長い針が8のところまでにお着替えしてみよう」と、言葉がけをすると時計を見ながらがんばります。お家でも時々言葉がけしてみるといいかもしれませんね。

先日の台風26号の到来では、様々な被害があり、保護者の皆様には都内の通勤にも大変な思いをされた事と思います。園では長時間保育の子ども達が、朝の激しい雨と風の中をおうちの方と一緒に登園をし、ひと遊びを終わるころには晴れ間も一瞬見えた事に大変驚いていました。創立記念日で、お家にいた子ども達も皆、お家の方と一緒に、

どんなに激しい雨、歩くのにつらい風も「時間が経つと」やむものだと体感したことでしょう。

時間は大切ですね。約束の時間をきちんと守れるような「まじめさ」、しかし、時間に縛られる事なく、困難にぶつかっても時間が経つと解決できるという「おおらかさ」の両面の感性を経験できる事が、幼児期の大切な「時間」の概念なのかもしれません。



### つぶやき (年少組 男児)

創立記念日10月16日の翌朝、年少組の男の子よりお手紙をいただきました。あて先は「子ども園へ」何だろう？と開けてみると驚きでした。

### 「にとべぶんかこどもえんへ

おたんじょうび、おめでとうございます。」

おうちの方に教えていただいたのでしょうか？ひらがなで、心を込めて書いてくれているのがよくわかりました。

## 子育て相談 ～子ども園相談室より～

秋が来たと思ったら、急に暑くなり、そして台風後には寒くなりました。体調が崩れやすい時期ですね。子ども達は、暑くても寒くても戸外で体一杯遊びます。すると、大人が考える以上に水分も必要です。涼しくなったから、水曜日だから、、、等大人の感覚で水分補給を考えていると、子どもにとっては不足になるかもしれません。水曜日の午前保育でも、幼稚園タイプや長時間タイプのお子様全員が水筒を持参下さいようお願いいたします。

